



2021年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年7月10日

上場会社名 株式会社セイヨー 上場取引所 東
 コード番号 2872 URL <https://www.seihyo.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)飯塚 周一
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営企画室長 (氏名)田辺 俊秋 (TEL) (025) 386-9988
 四半期報告書提出予定日 2020年7月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第1四半期の業績(2020年3月1日~2020年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第1四半期	842	△19.9	△19	—	△16	—	△13	—
2020年2月期第1四半期	1,051	4.8	△23	—	△13	—	△13	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第1四半期	△33.88	—
2020年2月期第1四半期	△31.91	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第1四半期	2,695	987	36.6
2020年2月期	2,407	1,011	42.0

(参考) 自己資本 2021年2月期第1四半期 987百万円 2020年2月期 1,011百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	—	—	30.00	30.00
2021年2月期	—	—	—	—	—
2021年2月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年2月期の業績予想(2020年3月1日~2021年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,600	2.6	100	49.0	105	27.9	85	17.4	207.79
通期	3,800	1.7	40	—	50	—	45	—	110.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期1Q	432,081株	2020年2月期	432,081株
② 期末自己株式数	2021年2月期1Q	23,068株	2020年2月期	23,068株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期1Q	409,013株	2020年2月期1Q	409,141株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の事業環境、経済状況の変化等さまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関しましては、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により大幅に下押しされ、先行きの見通しは不透明な状況となりました。

国内食品業界におきましては、政府による全国一斉休校や緊急事態宣言が発令されたことによる外出自粛や商業施設の休業などの影響により、極めて厳しい状況となりました。一変した状況下であっても、消費者の視点は、多様な価値観や根強い節約志向に変化はなく、それらへの対応が求められる厳しい経営環境となっております。

このような状況のもとで、当社は中期経営計画「Challenge For Next Century 2nd Stage」の最終年度である当事業年度においても、掲げた具体的施策に積極的に取り組み、かつ厳しい経営環境の変化に絶えず変革し「さらなる企業価値の向上」を基本方針とした、将来の持続的成長の実現に向けた取り組みに注力いたしました。

しかしながら、新型コロナウイルスによる全国一斉休校や移動の自粛、商業施設の休業などの影響により、学校給食関連の売上が減少し、また新潟銘菓の笹だんごを中心とした和菓子販売が低調に推移した結果、当第1四半期累計期間の売上高は、842百万円（前年同期比19.9%減）となりました。

損益面については、売上減少に伴いより一層の原価低減を図った結果、営業損失は19百万円（前年同期は営業損失23百万円）、経常損失は16百万円（前年同期は経常損失13百万円）、四半期純損失は13百万円（前年同期は四半期純損失13百万円）となりました。

なお、当社は夏季に集中して需要が発生するため、特に第2四半期会計期間の売上高は、他の四半期会計期間の売上高と比べ著しく高くなる傾向にあります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は前事業年度末に比べ287百万円増加し、2,695百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加額100百万円、受取手形及び売掛金の増加額214百万円等によるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債は前事業年度末に比べ312百万円増加し、1,708百万円となりました。これは主に買掛金の増加額106百万円、短期借入金の増加額210百万円等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は前事業年度末に比べ24百万円減少し、987百万円となりました。これは主に利益剰余金の減少額26百万円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績見通しにつきましては、2020年4月10日付「2020年2月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」に記載した内容から変更ありません。

なお、本資料に記載されている業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第1四半期会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	133,049	233,886
受取手形及び売掛金	272,251	486,266
商品及び製品	680,149	644,880
原材料	80,005	87,922
その他	50,450	35,509
貸倒引当金	△3,029	△5,625
流動資産合計	1,212,877	1,482,840
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	411,943	416,347
機械及び装置(純額)	201,613	199,715
土地	224,792	224,792
リース資産(純額)	140,011	146,001
建設仮勘定	46,200	770
その他(純額)	19,160	84,141
有形固定資産合計	1,043,721	1,071,768
無形固定資産		
リース資産	25,831	21,639
その他	14,359	13,037
無形固定資産合計	40,191	34,676
投資その他の資産		
投資有価証券	61,983	58,426
その他	59,413	58,188
貸倒引当金	△10,606	△10,436
投資その他の資産合計	110,790	106,178
固定資産合計	1,194,703	1,212,623
資産合計	2,407,580	2,695,464

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第1四半期会計期間 (2020年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	178,549	285,238
短期借入金	740,000	950,000
リース債務	32,721	32,735
未払金	75,691	69,293
未払費用	41,825	47,275
未払法人税等	3,721	2,697
賞与引当金	26,349	20,587
その他	14,543	11,099
流動負債合計	1,113,402	1,418,928
固定負債		
リース債務	136,475	138,474
繰延税金負債	7,466	8,175
退職給付引当金	106,308	110,463
役員退職慰労引当金	405	405
資産除去債務	15,351	15,353
その他	16,226	16,231
固定負債合計	282,233	289,102
負債合計	1,395,636	1,708,030
純資産の部		
株主資本		
資本金	216,040	216,040
資本剰余金	22,698	22,698
利益剰余金	809,716	783,586
自己株式	△52,917	△52,917
株主資本合計	995,537	969,407
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	16,406	18,025
評価・換算差額等合計	16,406	18,025
純資産合計	1,011,943	987,433
負債純資産合計	2,407,580	2,695,464

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)
売上高	1,051,714	842,155
売上原価	936,745	711,622
売上総利益	114,969	130,532
販売費及び一般管理費	138,726	150,404
営業損失(△)	△23,756	△19,871
営業外収益		
受取利息	89	80
不動産賃貸料	3,690	3,374
受取手数料	431	228
設備負担金収入	4,145	—
補助金収入	—	1,500
貸倒引当金戻入額	—	200
雑収入	2,851	1,148
営業外収益合計	11,209	6,530
営業外費用		
支払利息	610	2,189
不動産賃貸費用	488	489
雑損失	—	26
営業外費用合計	1,098	2,705
経常損失(△)	△13,646	△16,046
特別利益		
投資有価証券売却益	—	2,526
特別利益合計	—	2,526
特別損失		
固定資産除却損	0	53
特別損失合計	0	53
税引前四半期純損失(△)	△13,646	△13,574
法人税、住民税及び事業税	285	285
法人税等調整額	△872	—
法人税等合計	△587	285
四半期純損失(△)	△13,058	△13,859

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響については、2021年2月期第2四半期以降は、本感染症に社会全体が順応し、第3、第4四半期にかけて、経済活動は緩やかに回復するとの仮定に基づき、当社では、固定資産の減損会計及び繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

なお、この仮定は不確実性が高く、感染症の影響が長期化、または想定以上に深刻化した場合は、将来において損失が発生する可能性があります。